

## はじめての絵本事業について

こどもの読書活動推進の一環として、絵本を通じた親子の絆づくりや、本に親しむきっかけを提供するため、また、図書館が子育て世代にとって身近で利用しやすい場所であることを知ってもらい将来的な図書館利用の促進につなげるため、令和8年10月からはじめての絵本事業を実施する。

## 1. 概要

## (1) 対象

本市に在住する乳児（令和8年4月2日以降生まれの生後4か月以上）とその保護者  
（参考：仙台市における年間出生数 約6,000人）

市外・海外で生まれたお子さん、外国人の方も本市在住であれば対象

## (2) 実施主体

市内図書館7館

## (3) 実施場所

市内図書館7館、のびすく等出張先の他施設など

## (4) 実施内容

## ①おはなし会『はじめての絵本おはなしタイム』開催

- ・配布絵本5冊の中から2～3冊選んで読み聞かせ、わらべうた、ふれあい遊び等を行う。
- ・読み聞かせは、基本的にボランティアが行う。

## ②絵本のプレゼント

- ・5冊の中から好きな絵本を1冊選んでもらいプレゼントする。

[令和8年度配布予定絵本]

『いないいないばあ』『じゃあじゃあびりびり』『たまごのあかちゃん』

『だるまさんが』『ぶーぶーぶー』

（このほかに点字付き絵本、英語の絵本も用意する）

- ・重複配付防止のため、母子健康手帳にスタンプを押して絵本を配付する。

## ③その他

- ・職員やボランティア、参加者同士が交流できる時間を設け、読書相談等に応じる。
- ・仙台市図書館発行の小冊子『あかちゃんと楽しむはじめての絵本』（\*）も配付する。

- \* 0・1歳児向けの絵本等の紹介や、赤ちゃんを楽しめるわらべうたや読み聞かせについての紹介など、赤ちゃんと楽しい時間を過ごすためのガイドブック



## 2. 令和8年度予算

4,620千円

- ・主な内訳は、絵本購入費、ボランティア謝礼、広報費など
- ・重点事業として、従前の資料費とは別に新規で予算措置  
(初年度は、10月事業開始のため、6か月分の予算計上)

## 3. 事業実施までのスケジュール

- 令和8年4月～ 協力ボランティア向け事業説明会の実施（3会場）  
協力ボランティア団体の募集・決定（締切：5月31日）  
（5月15日現在：2団体申込）
- 5月～ ボランティア養成講座の実施（3回連続講座×2会場）
- 6月～ 協力ボランティアの選考結果連絡  
絵本等の発注
- 8月下旬 図書館職員への研修会実施  
協力ボランティア団体への全体研修会の実施
- 10月～ はじめての絵本事業開始

## 4. 広報

- ・仙台市政だより、館内チラシ・ポスター、図書館ホームページ、図書館X、せんだいのびすくナビ（Web及びアプリ）、仙台市図書館ホームページ、記者クラブへの投げ込み等により広報を行う。
- ・3～4か月児育児教室の案内送付時に、はじめての絵本事業のチラシを同封してもらい、参加をよびかける。（チラシ同封時期は、こども若者局こども家庭保健課と調整中）